東京大学の概要

平成４年度

〈表紙説明〉

赤　門　の　由　来

東京大学（本郷）の地に江戸屋敷をかまえていた13代加賀藩主前田斎泰が、徳川11代将軍家斎の第21女溶姫（実名徳川偕子）を夫人に迎えるために、文政８年に着工して同10年（1827）に竣工した表御門、すなわち御主（守）殿門が現在の赤門である。

当時は、諸侯が将軍家から奥方を迎えるときには、朱塗りの門を建てるのが慣例だった。この赤門が唯一のものではなかったが、往時の原形をこれだけ残しているものは他にない。

明治年間、大正年間に一度づつ修理したのみで、関東大震災にも倒れず、昭和６年国宝に指定された。第二次大戦にも危ないところで戦災をまぬがれて、昭和25年に重要文化財指定、昭和36年に解体修理し、さらに、平成３年に修理し、生まれかわったように立派になった。

（写真は、庶務課広報室撮影）

目　次

1．歴代総長……1
2．沿革……2
3．役職員……4
4．事務組織図……折込
5．学部　学科名等・講座数等……7
6．大学院　研究科・専攻……8
7．附置研究所……9
8．学内共同教育研究施設等……12
9．平成4年度教職員定員……13
10．学生入学定員の推移……13
11．学生・研究生・聴講生数……14
12．本学に在学している外国人留学生の数……15
13．本学から外国へ留学・修学している学生の数……17
14．大学院における研究指導の委託・受託
　および学生交流状況……18
15．平成4年度学部学生の入学状況……19
16．平成4年度大学院学生の入学状況……20
17．学部卒業者・大学院修了者・学位取得者数累計……21
18．平成3年度学部卒業者の卒業後の状況……22
19．平成3年度大学院修了者の修了後の状況……23
20．附属学校の入学定員・在学者数……24
21．研究員等の受入状況……25
22．国際交流協定一覧……26
23．外国人研究者の受入状況……28
24．部局別蔵書数……29
25．附属病院診療科・病床数……31
26．平成3年度決算額……32
27．平成3年度科学研究費補助金一覧……33
28．土地・建物面積および船舶数……34
29．東京大学所在地一覧……36
30．東京大学施設分布図……39
31．東京大学本郷キャンパス……40
32．本郷構内建物配置図……41
33．教養学部構内建物配置図……42
34．東京大学への経路

ソメイヨシノ

ハナショウブ

四　季

（小石川植物園）

イロハモミジ

イロハモミジ並木冬景

歴代総長

名称・就任年月		氏名
東京大学	法理文3学部綜理 明10.4	加藤弘之
	医学部綜理 明10.4	池田謙斎
	総理	
	明14. 7	加藤弘之
	〃19. 1（事務取扱）	外山正一
	総長	
帝国大学	〃19. 3（事務取扱）	外山正一
	〃19. 3	渡邊洪基
	〃23. 5	加藤弘之
	〃26. 3	濱尾新
	〃30. 11	外山正一
東京帝国大学	〃31. 5	菊池大麓
	〃34. 6	山川健次郎
	〃38. 12（兼）	松井直吉
	〃38. 12	濱尾新
	大元. 8（事務取扱）	櫻井錠二
	〃 2. 5	山川健次郎
	〃 9. 9	古在由直

名称・就任年月		氏名
東京帝国大学	昭 3. 12	小野塚喜平次
	〃 9. 12	長與又郎
	〃13. 11（事務取扱）	佐藤寛次
	〃13. 12	平賀讓
	〃18. 2（事務取扱）	寺澤寛一
	〃18. 3	内田祥三
	〃20. 12	南原繁
東京大学	〃26. 12	矢内原忠雄
	〃32. 12	茅誠司
	〃38. 12	大河内一男
	〃43. 11（事務取扱）	加藤一郎
	〃44. 4	加藤一郎
	〃48. 4	林健太郎
	〃52. 4	向坊隆
	〃56. 4	平野龍一
	〃60. 4	森亘
	平元. 4	有馬朗人

東京大学前史（明治元年～同10年）

名称・就任年月		氏名
開成学校	頭取	
	明元. 9	柳川春三
	〃元. 9	川勝近江
	〃元. 12	内田恒次郎
大学南校	大学大丞	
南校	〃2. 7	加藤弘之
	〃2. 9	町田久成

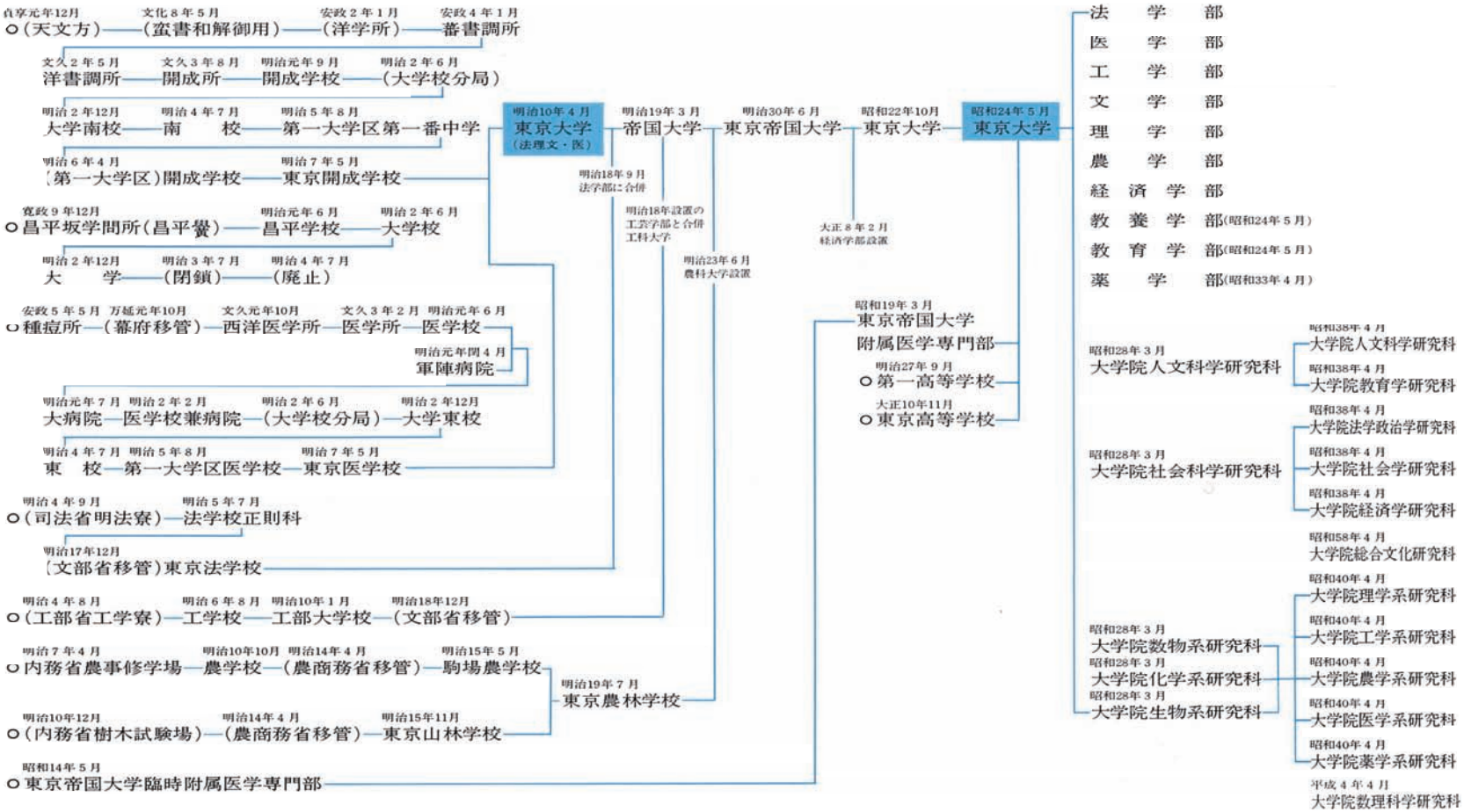
名称・就任年月		氏名
医学校	頭取	
	明元. 6	前田信輔
	〃元. 10	緒方惟準
	〃2. 1	石神良策
大学東校	大学大丞	
	〃3	相良知安
	〃4	岩佐純
東校	〃4. 5	佐藤尚中

名称・就任年月		氏名
第一大学区	校長（学長）	
第一番中学	明5. 2	辻新次
	〃5. 10	柳本直太郎
開成学校	〃6. 5	伴正順
	〃6. 12	畠山義成
東京開成学校	綜理	
	〃10. 2	加藤弘之

名称・就任年月		氏名
第一大学区	校長（学長）	
医学校	明5. 8	相良知安
	〃5. 9	長谷川泰
	〃6. 6	相良知安
東京医学校	〃7. 9	長與専斎
	〃10. 1	池田謙斎

沿　革

各学部沿革


貞享元年12月 ○（天文方）
文化8年5月 （蛮書和解御用）
安政2年1月 （洋学所）
安政4年1月 蕃書調所
文久2年5月 洋書調所
文久3年8月 開成所
明治元年9月 開成学校
明治2年6月 （大学校分局）
明治2年12月 大学南校
明治4年7月 南　校
明治5年8月 第一大学区第一番中学
明治6年4月 〔第一大学区〕開成学校
明治7年5月 東京開成学校
明治10年4月 東京大学（法理文・医）
明治18年9月 法学部に合併
明治19年3月 帝国大学
明治30年6月 東京帝国大学
昭和22年10月 東京大学
昭和24年5月 東京大学
明治18年設置の工芸学部と合併 工科大学
明治23年6月 農科大学設置
大正8年2月 経済学部設置
寛政9年12月 ○昌平坂学問所（昌平黌）
明治元年6月 昌平学校
明治2年6月 大学校
明治2年12月 大　学
明治3年7月 （閉鎖）
明治4年7月 （廃止）
安政5年5月 ○種痘所
万延元年10月 （幕府移管）
文久元年10月 西洋医学所
文久3年2月 医学所
明治元年6月 医学校
明治元年閏4月 軍陣病院
明治元年7月 大病院
明治2年2月 医学校兼病院
明治2年6月 （大学校分局）
明治2年12月 大学東校
明治4年7月 東　校
明治5年8月 第一大学区医学校
明治7年5月 東京医学校
明治4年9月 ○（司法省明法寮）
明治5年7月 法学校正則科
明治17年12月 〔文部省移管〕東京法学校
明治4年8月 ○（工部省工学寮）
明治6年8月 工学校
明治10年1月 工部大学校
明治18年12月 （文部省移管）
明治7年4月 ○内務省農事修学場
明治10年10月 農学校
明治14年4月 （農商務省移管）
明治15年5月 駒場農学校
明治19年7月 東京農林学校
明治10年12月 ○（内務省樹木試験場）
明治14年4月 （農商務省移管）
明治15年11月 東京山林学校
昭和14年5月 ○東京帝国大学臨時附属医学専門部
昭和19年3月 東京帝国大学附属医学専門部
明治27年9月 ○第一高等学校
大正10年11月 ○東京高等学校
法学部
医学部
工学部
文学部
理学部
農学部
経済学部
教養学部（昭和24年5月）
教育学部（昭和24年5月）
薬学部（昭和33年4月）
昭和28年3月 大学院人文科学研究科
昭和38年4月 大学院人文科学研究科
昭和38年4月 大学院教育学研究科
昭和28年3月 大学院社会科学研究科
昭和38年4月 大学院法学政治学研究科
昭和38年4月 大学院社会学研究科
昭和38年4月 大学院経済学研究科
昭和58年4月 大学院総合文化研究科
昭和28年3月 大学院数物系研究科
昭和28年3月 大学院化学系研究科
昭和28年3月 大学院生物系研究科
昭和40年4月 大学院理学系研究科
昭和40年4月 大学院工学系研究科
昭和40年4月 大学院農学系研究科
昭和40年4月 大学院医学系研究科
昭和40年4月 大学院薬学系研究科
平成4年4月 大学院数理科学研究科

各研究所等沿革

○史料編さん所

明治２年３月 史料編輯国史校正局 ― 明治５年10月 太政官歴史課 ― 明治８年４月 太政官修史局 ― 明治10年１月 修史館 ― 明治19年１月 内閣臨時修史局 ― 明治21年10月（帝国大学附属） 臨時編年史編纂掛 ― 明治24年３月 史誌編纂掛

明治10年12月 内務省地理局地誌課 ― 明治23年10月（帝国大学附属） 地誌編纂掛 ― 史誌編纂掛

明治26年４月 （中絶）……明治28年４月 史料編纂掛（文科大学に設置） ― 昭和４年７月 史料編纂所（文学部に設置） ― 昭和25年４月（東京大学附置）

○医科学研究所

明治25年11月 大日本私立衛生会附属伝染病研究所 ― 明治32年４月 伝染病研究所（内務省所管）

明治29年４月 痘苗製造所 ― 伝染病研究所

明治29年４月 血清薬院 ― 伝染病研究所

明治38年３月 伝染病研究所（内務省所管） ― 大正３年10月（文部省移管） ― 大正５年３月（東京帝国大学附置） ― 昭和22年10月（東京大学附置） ― 昭和24年５月（東京大学附置） ― 昭和42年６月 医科学研究所（東京大学附置）

○宇宙航空研究所

大正７年４月 東京帝国大学附属航空研究所 ― 大正10年７月（東京帝国大学附置） ― 昭和21年３月 理工学研究所（東京帝国大学附置） ― 昭和22年10月（東京大学附置） ― 昭和24年５月（東京大学附置） ― 昭和33年４月 航空研究所（東京大学附置） ― 昭和39年４月 宇宙航空研究所（東京大学附置）

宇宙科学研究所（昭和56年４月文部省移管）

昭和56年４月 境界領域研究施設（工学部附属施設） ― 昭和63年３月（廃　止）

○東京天文台

明治７年６月 観象台（海軍省所管） ― 明治19年１月 海軍観象台 ― 明治19年４月 海軍水路部観象台の天象部

明治11年９月 東京大学理学部観象台 ― 明治15年２月 東京大学理学部天象台 ― 明治19年３月 理科大学天象部

明治16年２月 内務省地理局測量課観象部 ― 明治18年６月 内務省地理局第四部 ― 明治19年１月 内務省地理局観測課（天象部）

明治21年６月 理科大学附属東京天文台 ― 大正10年11月（東京帝国大学附置） ― 昭和22年10月（東京大学附置） ― 昭和24年５月（東京大学附置）

国立天文台（昭和63年７月文部省移管）

○地震研究所

明治25年６月 震災予防調査会（文部省内） ― 大正14年11月 地震研究所（東京帝国大学附置） ― 昭和22年10月（東京大学附置） ― 昭和24年５月（東京大学附置）

○東洋文化研究所

昭和16年11月 東洋文化研究所（東京帝国大学附置） ― 昭和22年10月（東京大学附置） ― 昭和24年５月（東京大学附置）

○社会科学研究所

昭和21年８月 社会科学研究所（東京帝国大学附置） ― 昭和22年10月（東京大学附置） ― 昭和24年５月（東京大学附置）

○社会情報研究所

昭和24年５月 新聞研究所（東京大学附置） ― 平成４年４月 社会情報研究所（東京大学附置）

○生産技術研究所

昭和24年５月 生産技術研究所（東京大学附置）

○応用微生物研究所

昭和28年７月 応用微生物研究所（東京大学附置）

○宇宙線研究所

昭和28年８月 宇宙線観測所（東京大学附置）

昭和51年５月 宇宙線研究所（東京大学附置）

○原子核研究所

昭和30年７月 原子核研究所（東京大学附置）

○物性研究所

昭和32年４月 物性研究所（東京大学附置）

○海洋研究所

昭和37年４月 海洋研究所（東京大学附置）

○総合研究資料館

昭和41年４月 総合研究資料館（東京大学附置）

○大型計算機センター

昭和41年４月 大型計算機センター（東京大学附置）

○保健センター

昭和42年１月 保健センター（東京大学附置）

○低温センター

昭和42年６月 低温センター（東京大学附置）

○アイソトープ総合センター

昭和45年４月 アイソトープ総合センター（東京大学附置）

○原子力研究総合センター

昭和47年５月 原子力研究総合センター（東京大学附置）

○教育用計算機センター

昭和47年５月 教育用計算機センター（東京大学附置）

○環境安全センター

昭和50年４月 環境安全センター（東京大学附置）

○遺伝子実験施設

昭和58年４月 遺伝子実験施設（東京大学附置）

○留学生センター

昭和60年４月 留学生教育センター（東京大学附置） ― 平成２年６月 留学生センター（東京大学附置）

○先端科学技術研究センター

昭和62年５月 先端科学技術研究センター（東京大学附置）

○気候システム研究センター

平成３年４月 気候システム研究センター（東京大学附置）

○人工物工学研究センター

平成４年４月 人工物工学研究センター（東京大学附置）

役職員

総　長	有馬朗人
総長室	
総長特別補佐	石井紫郎
総長特別補佐	吉川弘之
事務局	
事務局長	佐藤次郎
企画調整官	北村幸久
庶務部長	黒崎勝之
庶務課長	樋口昭夫
学務課長	矢部忠幸
人事課長	嶋貫和男
研究協力課長	妹尾茂喜
国際交流課長	大瀧富夫
留学生課長	與那原進
入試課長	今村久壽夫
経理部	
経理部長	小川修正
主計課長	斉藤和信
経理課長	清水敏之
契約課長	谷口博史
管財課長	及川富雄
情報処理課長	大沼一義
施設部	
施設部長	片倉茂
企画課長	力石壽士
建築課長	黒岩七三
機械設備課長	鈴木正美
電気・通信設備課長	遠藤英雄
学生部	
学生部長	佐藤孝安
学生部次長	久米康之
学生課長	三浦永司
厚生課長	村上廣元
附属図書館	
図書館長	清水忠雄
事務部長	淺野次郎
総務課長	湯浅冨士夫
情報管理課長	鈴木英夫
情報サービス課長	永田治樹
学部・同附属施設	
法学部	
法学部長	西尾勝
外国法文献センター長	西尾勝
近代日本法政史料センター長	西尾勝
事務長	三浦俊晩
医学部	
医学部長	鴨下重彦
脳研究施設長	高橋國太郎
医用電子研究施設長	齋藤正男
音声言語医学研究施設長	桐谷滋
動物実験施設長	藤原道夫
事務長	飯盛誠一郎
附属病院長	黒川高秀
看護学校長	大久保昭行
助産婦学校長	武谷雄二
事務部長	田中幹敏
総務課長	佐藤安宏
管理課長	石橋栄
医事課長	中島節夫
附属病院分院長	末松弘行
事務長	熊澤時雄
工学部	
工学部長	岡村弘之
総合試験所長	岡村弘之
原子力工学研究施設長	岡村弘之
事務部長	野島博
総務課長	春山信雄
経理課長	福井信義
教務課長	大瀬紘興
総合試験所事務長	手代木一夫
文学部	
文学部長	柴田翔
文化交流研究施設長	柴田翔
北海文化研究常呂実習施設長	柴田翔
事務長	後藤友男
理学部	
理学部長	久城育夫

臨海実験所長	森澤正昭
植物園長	岩槻邦男
素粒子物理国際センター長	折戸周治
スペクトル化学研究センター長	田隅三生
中間子科学研究センター長	矢崎紘一
地殻化学実験施設長	脇田宏
天文学教育研究センター長	石田惠一
事務長	大六正志

農学部

農学部長	鈴木昭憲
農場長	井手久登
演習林長	南雲秀次郎
牧場長	大久保忠且
家畜病院長	竹内啓
水産実験所長	若林久嗣
緑地植物実験所長	崎山亮三
事務長	杉田信孝
農場事務長	佐藤康夫
演習林事務長	手塚重郎
牧場事務長	布施覚治

経済学部

経済学部長	貝塚啓明
日本産業経済研究施設長	貝塚啓明
事務長	大渕康行

教養学部

教養学部長	原田義也
アメリカ研究資料センター長	原田義也
言語文化センター長	原田義也
教養学部・数理科学研究科事務部長	西田朗
総務課長	中村龍雄
経理課長	細川順紀
教務課長	伊太知正久
学生課長	荻昌
図書課長	片野孝保

教育学部

教育学部長	宮下充正
中学校長	浦野東洋一
高等学校長	浦野東洋一
事務長	石坂嘉朗

薬学部

薬学部長	廣部雅昭
薬用植物園長	廣部雅昭
事務長	飯塚岩雄

大学院

人文学科研究科委員会委員長	柴田翔
教育学研究科委員会委員長	宮下充正
法学政治学研究科委員会委員長	西尾勝
社会学研究科委員会委員長	庄司興吉
経済学研究科委員会委員長	根岸隆
総合文化研究科委員会委員長	原田義也
理学系研究科委員会委員長	久城育夫
工学系研究科委員会委員長	岡村弘之
農学系研究科委員会委員長	鈴木昭憲
医学系研究科委員会委員長	鴨下重彦
薬学系研究科委員会委員長	廣部雅昭
数理科学研究科委員会委員長	落合卓四郎

附置研究所・同附属施設

医科学研究所

医科学研究所長	廣澤一成
病院長	島田馨
実験動物研究施設長	豊田裕
奄美病害動物研究施設長	小島荘明
微生物株保存施設長	吉川昌之介
遺伝子解析施設長	齋藤泉
分子病態研究施設	榊佳之
ヒトゲノム解析センター長	吉田光昭
事務部長	梅原要次
管理課長	鈴木孝典
経理課長	齊藤正夫

地震研究所

地震研究所長	行武毅
筑波地震観測所長	阿部勝征
浅間火山観測所長	井田喜明
江の島津波観測所長	都司嘉宣
油壺地殻変動観測所長	石井紘
松山地殻変動観測所長	石井紘
小諸火山化学研究施設長	井田喜明
伊豆大島火山観測所長	渡辺秀文
鋸山地殻変動観測所長	石井紘

霧島火山観測所長　鍵山恒臣
和歌山微小地震観測所長　溝上恵
白木微小地震観測所長　佃為成
強震計観測センター長　太田裕
弥彦地殻変動観測所長　石井紘
堂平微小地震観測所長　溝上恵
地震予知観測情報センター長　溝上恵
信越地震観測所長　佃為成
富士川地殻変動観測所長　石井紘
八ヶ岳地磁気観測所長　歌田久司
事務長　花俣茂

東洋文化研究所
東洋文化研究所長　松谷敏雄
東洋学文献センター長　松谷敏雄
事務長　石川純男

社会科学研究所
社会学科研究所長　山崎廣明
事務長　三浦志吾

社会情報研究所
社会情報研究所長　田崎篤郎
情報メディア研究資料センター長　児島和人
事務長　清水洋美

生産技術研究所
生産技術研究所長　原島文雄
千葉実験所長　虫明功臣
計測技術開発センター長　村上周三
先端素材開発研究センター長　中川威雄
機能エレクトロニクス研究センター長　高木幹雄
国際災害軽減工学研究センター長　片山恒雄
事務部長　鳥尾幸寛
総務課長　葛西良三
経理課長　北川嘉一

史料編さん所
史料編さん所長　益田宗
事務長　武田實

応用微生物研究所
応用微生物研究所長　水島昭二
微生物微細藻類総合センター　水島昭二
事務長　二宮彰

宇宙線研究所
宇宙線研究所長　荒船次郎
乗鞍観測所長　湯田利典
明野観測所長　永野元彦
事務長　鈴木宏治

原子核研究所
原子核研究所長　山崎敏光
事務長　小川晴望

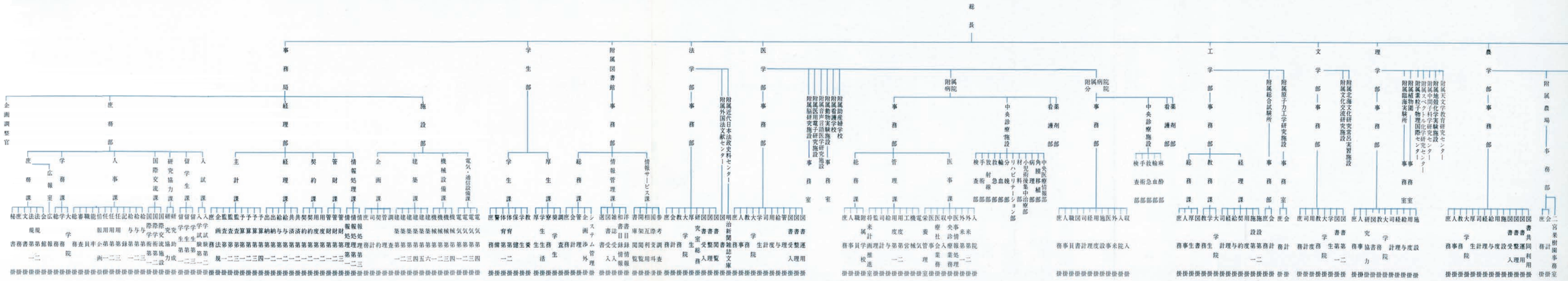
物性研究所
物性研究所長　竹内伸
軌道放物性研究施設長　石井武比古
事務部長　徳竹廣雄
総務課長　村山恭吾
経理課長　田中勇

海洋研究所
海洋研究所長　浅井冨雄
大槌臨海研究センター長　川口弘一
研究船淡青丸船長　上之清尚
研究船白鳳丸船長　島宗秀治
事務部長　小池利廣
総務課長　大川勉
経理課長　齋藤益巳

学内共同教育研究施設等
総合研究資料館長　養老孟司
低温センター長　北澤宏一
アイソトープ総合センター長　富永健
原子力研究総合センター長　石原正泰
事務長　石渡孝義
教育用計算機センター長　齊藤忠夫
環境安全センター長　柳田博明
遺伝子実験施設長　堀田凱樹
留学生センター長　松崎厳
先端科学技術研究センター長　大須賀節雄
事務長　西口仁典
人工物工学研究センター長　中島尚正
保健管理センター所長　豊岡照彦

全国共同利用施設
大型計算機センター長　小山健夫
事務長　宮路壽男
気候システム研究センター長　松野太郎

事務組織図


総長
事務局
企画調整官
庶務部
庶務課
広報室
学務課
入事課
国際交流課
研究協力課
留学生課
入試課
主計課
経理課
契約課
管財課
情報処理課
施設部
企画課
建築課
機械設備課
電気・通信設備課
学生部
学生課
厚生課
附属図書館事務部
総務課
情報管理課
情報サービス課
法学部事務部
附属近代日本法政史料センター
附属外国法文献センター
医学部事務部
附属病院
事務部
総務課
管理課
医事課
中央診療施設
検査部
手術部
放射線部
救急部
血液部
輸血部
看護部
薬剤部
リハビリテーション部
小児病棟
小児外来
中央材料部
手術部
病理部
移植部
中央医療情報部
附属病院分院
附属原子力工学研究施設
工学部事務部
総務課
教務課
経理課
附属総合試験所
文学部事務部
附属北海文化研究常呂実習施設
附属文化交流研究施設
理学部事務部
附属臨海実験所
附属素粒子物理国際センター
附属極物質科学研究センター
附属地殻化学実験施設
附属天文学教育研究センター
農学部事務部
附属農場事務部
庶務課
宮崎県樹園事務室

- 附属演習林―事務部
  - 北海道演習林―事務課
  - 千葉演習林―事務課
  - 愛媛演習林―事務課
  - 父島演習林―事務室
  - 知床演習林―事務室
  - 樹芸研究所―事務室
  - 田無試験地―事務室
- 附属牧場―事務部
  - 管業
- 附属植物園―事務室
- 附属水産実験所―事務室
- 附属家畜病院―事務室
- 附属日本産業経済研究施設
- 経済学部―事務部
  - 庶務係
  - 会計係
  - 教務係
  - 大学院係
  - 厚生係
  - 図書係
  - 図書係
  - 和洋資料
  - 学術情報センター
  - 学術情報センター事務室
  - 学術情報センター管理運用掛
- 附属言語文化センター
- 附属アメリカ研究資料センター
- 教養学部―事務部
  - 総務課
  - 庶務掛
  - 人事掛
  - 研究交流掛
  - 教務掛
  - 教学掛
  - 教務掛
  - 教務掛
  - 教務

学部　学科名等・講座数等

（平成４年５月１日現在）

区　分	学　　科　　名　　等	講　座　数	学科目数
法　学　部	第一類(私法コース)　第二類(公法コース)　第三類(政治コース)	(☆１)	5
医　学　部	医学科(46)　健康科学・看護学科(11)	57(☆２)	
工　学　部	土木工学科〔３〕　建築学科〔１〕　都市工学科〔１〕　機械工学科〔１〕　産業機械工学科〔１〕　機械情報工学科(６)　精密機械工学〔２〕　船舶海洋工学科〔２〕　航空学科(11)　電気工学科(６)　電子情報工学科(５)　電子工学科(６)　物理工学科(11)　計数工学科(10)　原子力工学科(９)　資源開発工学科(10)　金属工学科(６)　材料学科(６)　工業化学科(６)　合成化学科(６)　反応化学科(５)　化学工学科(５)　共通講座(１)	109 (☆４)	11
文　学　部	第一類(文化学)(15)　第二類(史学)(16)　第三類(語学文学)(20)　第四類(行動学)(８)	59	
理　学　部	数学科〔１〕　情報科学科(５)　物理学科(22)　天文学科(３)　地球惑星物理学科(８)　化学科〔１〕　生物化学科〔１〕　生物学科〔１〕　地学科(２)〔１〕	40 (☆１)	5
農　学　部	農業生物学科(10)　農芸化学科(16)　林学科(８)　水産学科(６)　農業経済学科(５)　農業工学科(６)　獣医学科(14)　林産学科(６)	71	
経済学部	経済学科　経営学科	10 (※10)(☆１)	
教養学部	教養学科第一(総合文化)(16)　教養学科第二(地域文化)(18)　教養学科第三(相関社会科学)(12)　基礎科学科第一(相関基礎科学)(10)〔１〕　基礎科学科第二(システム基礎科学)(９)	65	1
教育学部	教育学科(５)　教育心理学科(３)　学校教育学科(４)　教育行政学科(３)　体育学健康教育学科(３)	18	
薬　学　部	薬学科(７)　製薬化学科(６)	13(☆１)	
大　学　院	人文科学研究科(５)　教育学研究科(１)　法学政治学研究科(20)　総合文化研究科(２)　理学系研究科(16)　工学系研究科(35)　農学系研究科(４)　医学系研究科(３)　薬学系研究科(３)　数理科学研究科(６)	95 (※61)	
計		537 (※71) (☆10)	22

備考　１．学科名及び研究科名欄の(　)内の数字は講座数を、〔　〕は学科目数を示す。
　　２．講座数欄の※印は大講座を内数で示し、☆印は寄付講座を外数で示す。
　　３．学科目数欄の数はすべて大学科目である。
　　４．大学院の大講座は、法学政治学研究科20、理学系研究科11、工学系研究科24及び数理科学研究科６である。

大学院　研究科・専攻

（平成４年５月１日現在）

区　　分	専　　攻　　名
人文科学研究科	国語国文学　中国語中国文学　西洋古典学　英語英文学　独語独文学　仏語仏文学　露語露文学　言語学　国史学　東洋史学 西洋史学　考古学　哲学　中国哲学　印度哲学印度文学　倫理学　宗教学宗教史学　美学芸術学　美術史学　心理学
教育学研究科	教育学　教育心理学　学校教育学　教育行政学　体育学
法学政治学研究科	※公法　※民刑事法　※基礎法学　※政治
社会学研究科	社会学　社会心理学
経済学研究科	理論経済学・経済史学　応用経済学　経営学
総合文化研究科	比較文学比較文化　表象文化論　地域文化研究　国際関係論　相関社会科学　文化人類学　広域科学
理学系研究科	情報科学　物理学　天文学　地球物理学　※化学　※生物化学　※動物学　※植物学　※人類学　※地質学　※鉱物学 地理学　相関理化学　科学史・科学基礎論
工学系研究科	※土木工学　※建築学　※都市工学　※機械工学　※産業機械工学　機械情報工学　※精密機械工学　※船舶海洋工学 航空学　電気工学　電子工学　物理工学　計数工学　原子力工学　資源開発工学　金属工学　材料学　工業化学　合成化学 反応化学　化学工学　※情報工学　※化学エネルギー工学　※超伝導工学　※先端学際工学
農学系研究科	農業生物学　農芸化学　林学　水産学　農業経済学　農業工学　林産学　※応用生命工学　※応用動物科学　獣医学
医学系研究科	第一基礎医学　第二基礎医学　第三基礎医学　社会医学　第一臨床医学　第二臨床医学　第三臨床医学　第四臨床医学 保健学　※国際保健学
薬学系研究科	薬学　製薬化学　※生命薬学
数理科学研究科	※数理科学

備考　※印は、対応する学科を持たない専攻（独立専攻）である。

附置研究所

（平成４年５月１日現在）

研究所名	設置目的及び研究部門名	部門数
医科学研究所	感染症、がんその他の特定疾患に関する学理及びその応用の研究	25
	細菌　細菌感染　免疫学　ウイルス　ウイルス感染　寄生虫　アレルギー学　獣医学　制癌　癌細胞学　癌体質学　癌ウイルス　癌生物学　病理学　微細形態学　化学　細胞化学　生物物理化学　細胞生物化学　分子生物学　細胞遺伝学　臓器移植生理学　感染症　癌病態学　病態薬理学	
地震研究所	地震の学理及び震災予防に関する事項並びに爆震、爆風及び地震探鉱法に関する事項の研究	18
	地震波理論　発震機構　地震探査　地震脈動計測　地震地かく変動計測　地球電磁気　重力・熱　岩石学　火山地質学　火山物理学　火山化学　津波・高潮　震災予防　爆震・爆風　応用地震学　地盤動力学　地震活動　地球ダイナミクス	
東洋文化研究所	東洋文化に関する総合研究	4 (4)
	汎アジア　東アジア　南アジア　西アジア	
社会科学研究所	社会科学に関する総合研究	5 (4)
	比較現代法　比較現代政治　比較現代経済　比較現代社会　※現代日本社会	
社会情報研究所	社会情報に関する総合研究	3 (3)
	情報・メディア　情報行動　情報・社会	

研究所名	設置目的及び研究部門名	部門数
生産技術研究所	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験	44 (☆3)
	応用数学　応用光学　応用超音波工学　放射線工学　材料強度機構学　動的材料強弱学　流体物理学　伝熱工学　機械力学　流体機械学　熱原動機学　変形加工学　船体運動学　切削工作計画工学　精密工作学　化学機械学　耐震機械構造学　画像電子デバイス工学　電力工学　画像情報機器学　電力機器学　応用電子工学　マイクロ波工学　電子演算工学　情報処理工学　無機工業化学　有機工業化学　鉄鋼製錬工学　環境計測化学　工業物理化学　複合金属素材工学　環境化学工学　金属材料学　放射性同位元素工学　交通制御工学　建築生産学　水工学　建築構造学　土木構造学　地形情報処理工学　生産技術史　環境制御物理学　生産施設防災工学　※多次元数値情報処理工学　☆インフォメーション・フュージョン　☆インテリジェント・メカトロニクス　☆グローブ・エンジニアリング	
史料編さん所	本邦に関する史料の研究、編さん及び出版	5 (5)
	古代史料　中世史料　近世史料　古文書・古記録　特殊史料	
応用微生物研究所	応用微生物に関する学理及びその応用の研究	12
	発酵菌学　遺伝・育種　分類・保存　生理　酵素　抗生物質　生合成第一　化学　生物物理　生合成第二　生物工学　生物活性	
※宇宙線研究所	宇宙線の観測及び研究	7
	超高エネルギー弱相互作用　ミュー中間子測定　宇宙線学　超高エネルギー強相互作用第一　超高エネルギー強相互作用第二　中間子物理学実験　ニュートリノ宇画物理学	
※原子核研究所	原子核及び素粒子に関する実験的研究並びにこれに関連する理論的研究	15
	荷電粒子原子核反応　中性子原子核反応　放射能　原子核測定装置　同位体分離　原子核理論　高エネルギー粒子加速装置　高エネルギーガンマ線　原子核物理学応用　パイ中間子測定　高エネルギー電子線測定　高エネルギー核物理学　放射線管理　※超高真空学　※中間エネルギー物理	

研究所名	設置目的及び研究部門名	部門数
※物性研究所	物性に関する実験的研究及びこれに関連する理論的研究	8 (6)
	極限物性第一　軌道放射物性　中性子回折物性　凝縮系物性　新物質開発　理論　※固体物性　※極限物性第二	
※海洋研究所	海洋に関する基礎的研究	16
	海洋物理　海洋気象　海底物理　海底堆積　大洋底構造地質　海洋無機化学　海洋生化学　海洋生物生理 海洋生物生態　プランクトン　海洋微生物　資源解析　資源生物　資源環境　漁業測定　海洋分子生物学	
計		162(22) (☆3)

備考　1．※印は、全国共同利用研究所を示す。
　　2．研究部門名欄の※印は、客員研究部門である。
　　3．(　　)内の数字は、大研究部門を示し、内数である。
　　4．☆印は、寄付研究部門を外数で示す。

アケボノフジ

学内共同教育研究施設等

（平成４年５月１日現在）

教育研究施設等	設　置　目　的
総合研究資料館	研究及び教育に資するため、学術研究資料を総合的に収集整理保存し、有効な利用をはかるとともに、資料並びにその保全に関する基礎的な研究を行い、それらに必要な施設及び設備を維持し、運営する。
低温センター	低温施設を整備して、これを管理運営し、学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、全学の極低温研究の推進に必要な研究開発を行う。
アイソトープ総合センター	アイソトープ及びその利用に関する研究と教育並びに管理を総括する。
原子力研究総合センター	その施設を学内原子力関係の研究者の共同利用に供するとともに、その施設及び設備を利用する原子力研究の推進・調整を行う。
教育用計算機センター	その施設を学内各部局の教育を主とする共同利用に供することを目的とし、必要に応じて高速計算機に関連する教育についての学部間及び大学院研究科間の連絡を行う。
環境安全センター	環境安全に関する調査研究を行うとともに研究教育活動に伴い発生する公害を防止し、教職員、学生及び周辺地域住民の生活環境の安全確保をはかる。
遺伝子実験施設	組換えＤＮＡ実験に関する研究、教育並びに組換えＤＮＡ実験の促進と安全の確保をはかる。
留学生センター	外国人留学生のために、日本語教育及び日本文化・日本事情に関する教育を行うとともに、外国人留学生の所属する部局等その他の機関の協力を得て、外国人留学生のために、修学上及び生活上の必要な指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生のために、指導助言、その他留学生交流の促進に関し、適切な事項の処理を行う。
先端科学技術研究センター	学際性・流動性・国際性・公開性を基本としつつ、学内各部局との相互協力のもとに先端科学技術及びその関連公野の研究・教育を行う。 （部門名）　先端材料　先端デバイス　先端システム　社会・科学技術相関　　４大部門 上記大部門に、基幹分野(18)、寄付研究部門（７）、客員分野（４）を設置している。
人工物工学研究センター	人工物工学に関する教育研究を行う。
保健センター	本学の保健に関する専門的業務を統一的に行い、もって学生及び教職員の健康の保持、増進をはかるとともに、診療を行う。

全国共同利用施設	設　置　目　的
大型計算機センター	高速計算機を管理運営するとともにその整備をはかり、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。
気候システム研究センター	気候モデルによる気候システムに関する研究を行い、全国の研究者の研究のため共同利用に供する。基幹分野（４）、客員分野（１）、寄付研究部門（１）

平成４年度教職員定員

平成４年５月１日現在

総　長	1
教　授	1,133
助教授	1,083
講　師	170
助　手	1,578
教　諭・養護教諭	35
職　員（事務官・技官等）	4,055
総　計	8,055

備考：「職員(事務官･技官等)」欄には、事務系職員、技術系職員のほか、医療系職員約1,000人(看護婦、薬剤師、診療放射・エックス線技師、臨床・衛生検査技師、栄養士など）を含む。

ハンカチノキ

学生入学定員の推移

（平成４年５月１日現在）

年　度	入学定員		
	学　部	大学院	
		修　士	博　士
昭和50年度	3,063	1,244	823
51	〃	1,292	874
52	〃	1,272(52)	877
53	〃	1,284(52)	887
54	〃	1,238	898(52)
55	〃	1,253	902(〃)
56	〃	1,255	907(〃)
57	〃	1,267	916(〃)
58	〃	1,280	918(53)
59	〃	〃	〃(〃)
60	〃	1,289	925(〃)
61	3,218	1,293	〃(〃)
62	〃	1,303	930(〃)
63	3,396	1,273	〃(〃)
平成元年度	〃	1,292	935(〃)
2	3,416	1,305	〃(〃)
3	3,536	1,351	〃(〃)
4	3,586	1,534	1,028(〃)

備考（　）内の数字は、５年一貫制博士課程（経済学研究科）の入学定員を示し、内数である。

学生・研究生・聴講生数

（平成４年５月１日現在）

学部 ＼ 種別		学部学生	学部研究生	学部聴講生	計
前期課程		7,698			7,698
後期課程	法学部	(2) 1,770		7	(2) 1,777
	医学部	(1) 511	149		(1) 660
	工学部	(10) 2,068	(2) 12	33	(12) 2,113
	文学部	(2) 880	16		(2) 896
	理学部	(3) 670	10	(2) 12	(5) 692
	農学部	532	28		560
	経済学部	(5) 904		5	(5) 909
	教養学部	(29) 420	(10) 28		(39) 448
	教育学部	196	12		208
	薬学部	144	29		173
計		(52) 15,793	(12) 284	(2) 57	(66) 16,134

大学院 ＼ 種別	大学院学生 修士	大学院学生 博士	大学院研究生	大学院外国人研究生	計
人文科学研究科	(16) 300	(31) 323	8	(76) 76	(123) 707
教育学研究科	(14) 99	(10) 108	4	(26) 26	(50) 237
法学政治学研究科	(13) 167	(9) 48		(28) 28	(50) 243
社会学研究科	(9) 45	(4) 37	(1) 1	(19) 19	(33) 102
経済学研究科	(12) 46	(21) 87	(1) 2	(21) 21	(55) 156
総合文化研究科	(40) 174	(77) 203	(1) 3	(71) 72	(189) 452
理学系研究科	(31) 716	(62) 594	35	(29) 29	(122) 1,374
工学系研究科	(131) 1,297	(288) 787	(6) 27	(81) 81	(506) 2,192
農学系研究科	(30) 373	(133) 361	(2) 30	(22) 22	(187) 786
医学系研究科	(13) 73	(68) 316	(2) 6	(32) 32	(115) 427
薬学系研究科	(3) 130	(25) 131	3	(11) 11	(39) 275
数理科学研究科	(2) 85	62	10		(2) 157
計	(314) 3,505	(728) 3,057	(13) 129	(416) 417	(1,471) 7,108

合計　学部 学生 (1,094) 22,355　大学院 研究生 (441) 830　聴講生 (2) 57　総計 (1,537) 23,242

備考　1．経済学研究科（５年一貫博士課程）については、便宜上、平成３年度及び平成４年度入学者数を修士課程の欄に掲載した。
　　2．（　）内の数字は外国人留学生を示し、内数である。

本学に在学している外国人留学生の数

（平成４年５月１日現在）

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生 修士	大学院学生 博士	大学院外国人研究生	大学院研究生	研究所研究生	計
アジア	バングラディシュ			1	13	4			18
	中国	15	(2)7	147	257	183	4	9	624
	(台湾)			28	48	23	1	1	101
	香港	2		1	1	2			6
	インド			3	6	1			10
	インドネシア	2		5	19	5		1	32
	イラン				3				3
	イスラエル				1	2			3
	韓国	4	1	69	232	93	3	5	407
	マレーシア	4		2	2	2			10
	ミャンマー			2	1				3
	ネパール	1		2	1				4
	パキスタン			3	3				6
	フィリピン			3	16	3			22
	シンガポール	12			1				13
	スリランカ			2	6	2			10
	シリア				1				1
	タイ	8		12	22	4			46
	トルコ				2	2			4
	ベトナム			1	1				2
アフリカ	エジプト				5	1			6
	ガーナ					1			1
	ケニア				1				1
	スーダン			1	1				2
	タンザニア			1	2				3
	ザンビア				1				1
ヨーロッパ	オーストリア					3	1		4
	ベルギー			1		2			3
	ブルガリア			2	2				4
	CIS旧ソ連					3	2		5
	チェコスロバキア			1	1				2
	フランス			5	6	10			21
	ドイツ		1		3	10			14
	ハンガリー			1	2	2			5
	ギリシア				1	1			2
	アイルランド				1	1			2
	イタリア				1				1
	オランダ				1	9			10
	ポーランド			1	2	2			5
	ルーマニア		1	1					2
	スペイン				6				6
	スウェーデン				1	2			3
	スイス			2	2	3	1		8
	イギリス			2		3			5

地域	国名又は地域名	学部学生	学部研究生等	大学院学生		大学院外国人研究生	大学院研究生	研究所研究生	計
				修士	博士				
ヨーロッパ	ユーゴスラビア				6	1			7
北アメリカ	カナダ				3	7			10
	グアテマラ					1			1
	メキシコ				2	1			3
	アメリカ合衆国		2	10	16	20	1		49
南アメリカ	アルゼンチン			1	3			1	5
	ボリビア			1					1
	ブラジル	1		1	13	4			19
	チリ				3	1			4
	コロンビア			1					1
	エクアドル				1				1
	ペルー			1	3				4
	ベネズエラ				2				2
オセアニア	オーストラリア	3			1	1			5
	フィジー					1			1
	計	52	(2)12	314	728	416	13	17	1,554

備考　学部研究生等欄の(　　)内の数字は学部聴講生を示し，外数である。

ルリマツリ

カトレア

本学から外国へ留学・修学している学生の数

（平成４年５月１日現在）

地域	国名又は地域名	学部学生	大学院学生		計
			修士	博士	
アジア	中国	2		7	9
	インド			3	3
	イラン			1	1
	イスラエル		1		1
	ヨルダン			1	1
	韓国			2	2
	マレーシア			1	1
	フィリピン			1	1
	タイ		3	2	5
アフリカ	マリ共和国			1	1
ヨーロッパ	オーストリア		1	3	4
	CIS 旧ソ連	3		2	5
	チェコスロヴァキア			1	1
	フランス	4	2	17	23
	ドイツ	1		8	9
	ギリシア		1		1
	アイルランド			1	1
	イタリア			4	4
	オランダ			2	2
	ポーランド		1		1
ヨーロッパ	スペイン			1	1
	スウェーデン		1	4	5
	スイス			3	3
	イギリス	8	3	18	29
北アメリカ	カナダ	1	1	3	5
	メキシコ	4	1		5
	アメリカ合衆国	7	15	65	87
南アメリカ	ブラジル	1		1	2
オセアニア	オーストラリア	1			1
計		32	30	152	214

ツリーダリア

精子発見のイチョウ

大学院における研究指導の委託・受託および学生交流状況

1．研究指導委託・受託学生数

平成３年度

研究科	研究指導委託学生数						研究指導受託学生数				
	国内の研究教育機関				外国の教育研究機関	計	国内の大学院学生			外国の大学院生	計
	大学			研究所等							
	国立	公立	私立				国立	公立	私立		
理学系研究科	7	2		16		25	11		1		12
工学系研究科				2	1	3	1				1
農学系研究科	2			2	3	7	4				4
医学系研究科	4			4	8	16	17		4		21
薬学系研究科				1		1	2		1	1	4
計	13	2		25	12	52	35		6	1	42

備考：研究指導受託学生は、本学大学院の「特別研究学生」となる。

2．国内他大学大学院との学生交流

平成４年前期（４月～９月）

学生交流大学院		交流学生数		備考
本学大学院	他大学大学院	受入	派遣	
人文科学研究科	お茶の水女子大学大学院 人文科学研究科	1		1．この学生交流は、協定に基づく単位の互換制度である。 2．受入学生は、本学大学院の特別聴講学生となる。
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	2	2	
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科 総合理工学研究科	23 6	15 1	
	埼玉大学 理工学研究科	5		

平成４年度　学部学生の入学状況

（平成４年５月１日現在）

科　類	募集人員	入　学 志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	特別選考入学者数				入学者総数
						第１種	第２種	国費外国人留学生	政府派遣留学生	
文科一類	710	3,568	2,239	712	711	1	6	1		719
文科二類	430	2,183	1,349	430	429	1	5	4		439
文科三類	500	2,744	1,571	504	501	1	5			507
理科一類	1,315	5,022	3,525	1,328	1,317	2	5	5	5	1,334
理科二類	541	2,275	1,906	555	545		1			546
理科三類	90	535	363	90	89		2			91
合　計	3,586	16,327	10,953	3,619	3,592	5	24	10	5	3,636

備考　(1)入学志願者数、受験者数、合格者数及び入学者数欄に特別選考の数は含まない。
(2)特別選考入学者数中の「第１種」及び「第２種」は、外国の学校を卒業した外国人及び日本人を対象とした選抜により入学した者で、次の分類による。
第１種　外国人であって日本の永住許可を得ていない者
第２種　日本人及び第１種以外の外国人

平成４年度　大学院学生の入学状況

（平成４年４月１日現在）

研究科		修士課程						博士課程					
		入学定員	志願者数		入学者数			入学定員	志願者数		入学者数		
			本学	他大学	本学	他大学	計		本学	他大学	本学	他大学	計
人文科学研究科		139	170	289	85	29	114	82	99	7	72	5	77
教育学研究科		33	22	85	16	23	39	16	30	5	24	1	25
法学政治学研究科		143	89	192	33	47	80	60	19	10	16		16
社会学研究科		17	26	61	8	11	19	11	17	1	11		11
経済学研究科		53	40	100	14	11	25	53		5		1	1
総合文化研究科		52	83	190	40	39	79	28	46	27	45	12	57
理学系研究科		341	299	405	252	110	362	208	179	49	166	36	202
工学系研究科		534	642	448	487	122	609	300	220(5)	123(9)	198(4)	73(3)	271(7)
農学系研究科	農学	149	149	88	129	57	186	73	61	34	60	33	93
	獣医学	—	—	—	—	—	—	11	11	15	11	13	24
医学系研究科	医学	—	—	—	—	—	—	127	37	68	35	41	76
	保健学	33	19	66	13	27	40	9	16	13	14	5	19
薬学系研究科		42	72	44	59	9	68	20	32	15	32	9	41
数理科学研究科		51	55	48	33	16	49	30	26	2	22	2	24
計		1,587	1,666	2,016	1,169	501	1,670	1,028	793(5)	374(9)	706(4)	231(3)	937(7)

備考：(1)経済学研究科（５年一貫博士課程）については、便宜上博士１年次の入学者を修士課程欄に、博士３年次の編入学者を博士課程欄に示す。

(2)(　)内は、本学あるいは他の大学を卒業後、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者の志願者数及び入学者数を示し、内数である。

学部卒業者・大学院修了者・学位取得者数累計

〔平成4年4月1日現在〕

学部卒業者数				大学院修了者数				論文提出による学位取得者数		
旧制		新制		修士課程		博士課程		種別	旧制	新制
法学士	29,148	学士(法学)	638	修士(文学)	91	博士(文学)	6	博士(文学)		13
法律学士	58	学士(医学)	103	修士(教育学)	30	博士(教育学)	2	博士(教育学)		2
医学士	7,258	学士(保健衛生学)	36	修士(法学)	27	博士(法学)	7	博士(法学)		1
製薬士	34	学士(工学)	887	修士(社会学)	17	博士(社会学)	2	博士(社会学)		6
薬学士	1,290	学士(文学)	337	修士(経済学)	12	博士(経済学)	3	博士(経済学)		5
工学士	18,398	学士(理学)	306	修士(学術)	57	博士(学術)	4	博士(学術)		2
文学士	11,126	学士(農学)	193	修士(理学)	296	博士(理学)	129	博士(理学)		34
理学士	4,626	学士(獣医学)	21	修士(工学)	561	博士(工学)	151	博士(工学)		138
農学士	7,438	学士(経済学)	392	修士(農学)	150	博士(農学)	72	博士(農学)		83
農芸化学士	12	学士(教養)	154	修士(保健学)	28	博士(医学)	39	博士(医学)		76
林学士	517	学士(教育学)	78	修士(薬学)	62	博士(保健学)	16	博士(保健学)		1
獣医学士	268	学士(薬学)	68			博士(薬学)	29	博士(薬学)		26
水産学士	57									
経済学士	11,201	法学士	23,539	文学修士	3,583	文学博士	37	文学博士	289	169
准医学士	6	医学士	3,606	教育学修士	1,113	教育学博士	34	教育学博士		55
司法省法学校成業生	4	薬学士	2,166	法学修士	450	法学博士	145	法学博士	157	33
工部大学校卒業生	9	衛生看護学士	258	国際学修士	202	経済学博士	64	経済学博士	63	121
農科大学林学科卒業生	2	工学士	26,961	経済学修士	582	社会学博士	29	社会学博士		23
農科大学農学科第一部卒業生	1	文学士	10,472	社会学修士	381	学術博士	16	学術博士		10
		理学士	7,654	学術修士	248	理学博士	2,744	理学博士	1,402	1,397
		農学士	7,879	理学修士	6,468	工学博士	2,940	工学博士	1,916	3,202
		経済学士	12,613	工学修士	11,780	農学博士	1,431	農学博士	1,112	1,994
		教養学士	4,333	農学修士	3,108	薬学博士	645	薬学博士	571	873
		教育学士	2,502	薬学修士	1,347	医学博士	1,002	医学博士	5,672	2,317
		保健衛生学士	710	保健学修士	377	保健学博士	123	保健学博士		80
		獣医学士	60							
計	91,453	計	105,966	計	30,970	計	9,670			
総計				238,059				計	11,182	10,661

平成３年度学部卒業者の卒業後の状況

（平成４年５月１日現在）

区分＼学部別		法	医		工	文	理	農		経済	教養	教育	薬	計
			医	保健										
卒業者数（A）		642 (55)	103 (9)	36 (10)	892 (33)	337 (81)	306 (27)	193 (18)	21 (4)	392 (25)	154 (37)	78 (15)	68 (10)	3,222 (324)
進学者数	大学院	26 (5)	6	13 (6)	504 (19)	95 (18)	245 (23)	122 (12)	10 (2)	11 (1)	69 (10)	16 (3)	56 (7)	1,173 (106)
	学部	6 (1)		4 (1)	3	4	3			14 (2)		3 (1)	1	38 (5)
小計（B）		32 (6)	6	17 (7)	507 (19)	99 (18)	248 (23)	122 (12)	10 (2)	25 (3)	69 (10)	19 (4)	57 (7)	1,211 (111)
就職者数（C）		520 (39)		16 (3)	374 (13)	210 (53)	50 (4)	62 (5)	10 (2)	353 (21)	74 (25)	49 (8)	5 (3)	1,723 (176)
臨床研修医			97 (9)											97 (9)
無業者		90 (10)				13 (6)	8	7 (1)	1			1 (1)	6	126 (18)
その他				3	11 (1)	15 (4)		2		14 (1)	11 (2)	9 (2)		65 (10)
小計		610 (49)	97 (9)	19 (3)	385 (14)	238 (63)	58 (4)	71 (6)	11 (2)	367 (22)	85 (27)	59 (11)	11 (3)	2,011 (213)
進学率 $\left(\frac{B}{A}\times100\right)$（%）		5.0 [10.9]	5.8	47.2 [70]	56.8 [57.6]	29.4 [22.2]	81.0 [85.2]	63.2 [66.7]	47.6 [50]	6.4 [12]	44.8 [27]	24.4 [26.7]	83.8 [70]	37.6 [34.3]
就職率 $\left(\frac{C}{A}\times100\right)$（%）		81.0 [70.9]		44.4 [30]	41.9 [39.4]	62.3 [65.4]	16.3 [14.8]	32.1 [27.8]	47.6 [50]	90.1 [84]	48.1 [67.6]	62.8 [53.3]	7.4 [30]	53.5 [54.3]

備考　１．農学部の左欄は獣医学科を除く各学科の合計数を、右欄は獣医学科を示す。
　　２．（　）内の数字は女子学生を示し、内数である。
　　３．［　］内の数字は全女子学生に対する、女子学生の進学率及び就職率を示す。

平成３年度大学院修了者の修了後の状況

（平成４年５月１日現在）

研究科	課程	平成３年度修了者	進学者数 博士課程 本学	進学者数 博士課程 他大学	進学者数 博士課程 計	就職者数 大学教員 国公立	就職者数 大学教員 私立	就職者数 研究機関 国公立	就職者数 研究機関 民間	就職者数 企業 研究者技術者	就職者数 企業 事務	就職者数 医療機関 国公立	就職者数 医療機関 民間	就職者数 公務（事務）	就職者数 高専教員	就職者数 高校教員	就職者数 その他	就職者数 計	その他 学振特別研究員（PDF）	その他 学部再入学 研究生	その他 その他	その他 無業	その他 計
人文科学	修士	91	67		67	2	1				1			1		1	2	8		8	2	6	16
	博士	6(50)				4(15)	2(9)				(1)					(3)	(3)	6(31)	(5)		(8)	(6)	(19)
教育学	修士	30	23		23						3	1						4			3		3
	博士	3(20)					1(7)	(1)									1	2 (8)	(4)		1(8)		1(12)
法学政治学	修士	27	16		16	2					2			5				9			2		2
	博士	9(10)				2(2)	2(1)											4(3)	(1)		5(6)		5(7)
社会学	修士	17	11		11				1				1				2	4				2	2
	博士	2(12)				(3)	1(3)				(1)							1(7)			(4)	1(1)	1(5)
経済学5年一貫	修士																						
	博士	3(14)				1(4)	1(3)	(1)	(2)	(1)								2(11)	(1)	(1)		1(1)	1(3)
総合文化	修士	57	43		43	1			1	5				2				9		2	1	2	5
	博士	5(17)				1(2)	(1)		(1)								1	2(4)	(2)	(2)	3(6)	(3)	3(13)
理学系	修士	296	194	5	199		1	13	1	72	1					2	1	91				6	6
	博士	131(36)		(1)	(1)	3(1)	1(3)	39(8)	5	15(11)		(2)					(2)	63(27)	29	31(2)		8(6)	68(8)
工学系	修士	561	192		192	3		4		308				27				342		1	22	4	27
	博士	161(31)				17(6)	4(2)	2		51(10)				6(1)				80(19)	4	1(7)	73(4)	3(1)	81(12)
農学系	修士	150	57	2	59				8	12	48			15				83		3	4	1	8
	博士	72(5)				6	5			2	12	2		3			3	33	5	7	8	19(5)	39(5)
医学系 博士	修士	28	16		16			1		2	1	4					1	9		2		1	3
	医学	41(2)				7		8	8	1		3	4(1)					31(1)	8	1		1(1)	10(1)
	保健	18(1)				3	1	1	2(1)	1			2				5	15(1)	1			2	3
薬学系	修士	62	32		32					29				1				30					
	博士	30(1)				5(1)		6		7				1			1	20(1)	4	1	5		10
計	修士	1,319	651	7	658	8	2	18	11	428	56	5	1	51		3	6	589		16	34	22	72
	博士	481(199)		(1)	(1)	49(34)	18(29)	56(10)	15(4)	77(22)	12(2)	5(2)	6(1)	10(1)		(3)	11(5)	259(113)	51(13)	41(12)	95(36)	35(24)	222(85)

備考 (1) 平成３年度に博士課程を満期退学し学位を取得していない者については、修了者数欄及び退学後の状況の該当欄に外数で（　）で示す。
(2) 経済学研究科（５年一貫博士課程）において、12名の者が在学中に修士の学位を授与されている。
(3) 外国への留学については、その他の「その他」欄に含む。

附属学校の入学定員・在学者数

○医学部附属看護学校

学　年　別	入学定員	在学者数
1　年	50	50
2　年	50	43
3　年	50	39
計	150	132

○医学部附属助産婦学校

学　年	入学定員	在学者数
1　年	20	20

○教育学部附属中学校

（平成4年5月1日現在）

学年別	学級数	男女別	募集定員		在学者数	
1年	3	男	60	120	60	120
		女	60		60	
2年	3	男	60	120	60	119
		女	60		59	
3年	3	男	60	120	60	117
		女	60		57	
計	9	男	180	360	180	356
		女	180		176	

○教育学部附属高等学校

学年別	学級数	男女別	在学者数	
1年	3	男	61	118
		女	57	
2年	3	男	57	117
		女	60	
3年	3	男	58	109
		女	51	
計	9	男	176	344
		女	168	

備考　高等学校は、中学校から連絡進学させる。

研究員等の受入状況

（平成４年６月１日現在）

区分 / 部局	受託研究員			内地研究員	私学研修員	公立大学研修員	産業教育内地留学生	日本学術振興会特別研究員					合計
	一般	官庁	小計					ＰＤ	ＤＣ２	ＤＣ１	がん	小計	
法学部				3	1			3	3	2		8	12
医学部	31		31	1		1	1	10	4	2		16	50
工学部	75	2	77	6	1		1	9	32	32		73	158
文学部	1		1	4	2	3		15	11	6		32	42
理学部	10	1	11	1	1			27	37	43		107	120
農学部	42	4	46	3				8	16	5		29	78
経済学部				1					1	1		2	3
教養学部		1	1	2	2			14	6	2		22	27
教育学部				2				10	2			12	14
薬学部	23		23		1			5	9	5	1	20	44
数理科学研究科								2	1	2		5	5
医科学研究所	10	2	12					5			1	6	18
地震研究所								1				1	1
東洋文化研究所				1	1			1				1	3
社会科学研究所					1			1				1	2
社会情報研究所					1								1
生産技術研究所	46	1	47	1				5				5	53
史料編さん所				2				1				1	3
応用微生物研究所	15		15					1				1	16
宇宙線研究所								2				2	2
原子核研究所	3		3					3				3	6
物性研究所	9		9					2				2	11
海洋研究所	1	2	3					5				5	8
大型計算機センター	2		2										2
アイソトープ総合センター	1		1										1
遺伝子実験施設				1				1				1	2
先端科学技術研究センター	5		5	1				2				2	8
気候システム研究センター								2				2	2
計	274	13	287	29	11	4	2	135	112	100	2	359	692

備考　１　専修学校研修員、公立高等専門学校研修員、情報処理関係内地研究員、附属学校内地研修員、特殊教育内地留学生は、該当がなかった。

２　日本学術振興会特別研究員のＰＤ、ＤＣ２、ＤＣ１は、次のような採用区分を示す。ＰＤ：博士課程修了者等。ＤＣ２：区分制博士課程２年次以上、一貫制博士課程４年次以上、後期３年のみの博士課程２年次以上、医学、歯学又は獣医学系の博士課程３年次以上に在学する者。ＤＣ１：区分制博士課程１年次、一貫制博士課程３年次、後期３年のみの博士課程１年次、医学、歯学又は獣医学系の博士課程２年次に在学する者。

国際交流協定一覧

1．大学間交流

(1) 学術交流

（平成４年５月１日現在）

国名	大学名	協定締結年
中国	北京大学	1985年
	清華大学	1985年
	中国社会科学院	1986年
	復旦大学	1991年
韓国	ソウル大学	1990年
フィリピン	フィリピン大学	1990年
タイ	チュラロンコン大学	1985年
	タマサート大学	1987年
オーストリア	ウィーン工科大学	1981年
ブルガリア	ソフィア大学	1986年
フランス	ピエール・エ・マリー・キューリー大学（パリ第６大学）	1982年
	ルイ・パストゥール大学（ストラスブール第１大学）	1989年
	ルネ・デカルト大学	1990年
ドイツ連邦共和国	ボッフム・ルール大学	1969年
	ベルリン・フンボルト大学	1980年
	チュービンゲン大学	1987年
	マールブルク・フィリップス大学	1987年
イタリア	ローマ大学「ラ・サピエンツァ」	1988年
オランダ	レイデン大学	1987年
ノルウェー	オスロ大学、ベルゲン大学 トロンヘイム大学、トロムセー大学	1992年
ポーランド	ワルシャワ大学	1978年
スペイン	ラ・コンプルテンセ大学	1986年
スウェーデン	ストックホルム大学 ストックホルム王立工科大学	1979年
スイス	欧州原子核研究機構（CERN）	1988年
イギリス	ロンドン経済・政治学大学（ロンドン大学）	1988年
アメリカ合衆国	イリノイ大学	1984年
	ワシントン大学	1985年
	アリゾナ大学	1987年
	カリフォルニア大学サンディエゴ校	1988年
	メリーランド大学	1990年
	シカゴ大学	1991年
ブラジル	サンパウロ大学	1980年

(2) 学生交流

国名	大学名	協定締結年
インド	デリー大学	1980年
オーストリア	ウィーン工科大学	1981年
フランス	ロレーヌ国立総合工科大学	1975年
ドイツ連邦共和国	シュツットガルト大学	1977年
スイス	ローザンヌ連邦工科大学	1976年
イギリス	エセックス大学	1972年
	オックスフォード大学	1980年
カナダ	ブリティッシュコロンビア大学	1978年

国　　名	大　　学　　名	協定締結年
アメリカ合衆国	マサチューセッツ工科大学	1976年
	カリフォルニア大学バークレー校	1978年
	スタンフォード大学	1978年
	ハーバード大学	1978年
	プリンストン大学	1978年

2．部局間交流

国　　名	大　　学　　名	協定締結年
中　　国	科学技術大学	1982年
	北京林学院（北京林業大学）	1984年
	大連工学院（大連理工大学）	1987年
インドネシア	ボゴール農科大学	1988年
	バンドン工科大学	1991年
デンマーク	コペンハーゲン大学ニールスボーア研究所	1990年
フランス	パリ地球物理研究所	1986年
ドイツ連邦共和国	ベルリン自由大学	1980年
	ドイツ重イオン科学研究所	1991年
イギリス	ロンドン大学ユニバーシティカレッジ	1978年
アメリカ合衆国	ウッズホール海洋研究所	1989年
	カリフォルニア大学	1991年
	ハワイ大学	1991年
アルゼンチン	ラ・プラタ大学	1990年

ムニンノボタン

池とハンノキ

外国人研究者の受入状況

部局 ＼ 経費負担区分	文部省事業	日本学術振興会	国際協力事業団	国際交流基金	その他の国内資金	外国政府・研究機関	私費	計
法学部	18	3		4	4	11		40
医学部		15	1	1	5	8	56	86
工学部	14	17			42	42	33	148
文学部		1		10	9	7	7	34
理学部	26	40			48	20	24	158
農学部	3	19	16		5	5	3	51
経済学部		3		1	1	9	3	17
教養学部	26	6		2	13	12	3	62
教育学部						4	4	8
薬学部	2	7			1	2	3	15
医科学研究所	3	6			1		9	19
地震研究所	3	8	4			1	1	17
東洋文化研究所	1	2		7	2	8	4	24
社会科学研究所		1		6	2	20	5	34
新聞研究所		1		2	5	19	2	29
生産技術研究所	4	3	3		26	9		45
史料編さん所				2		1	1	4
応用微生物研究所	1	1			1	9	1	13
宇宙線研究所		1			1	4		6
原子核研究所	3	1		1	2	2		9
物性研究所	3	4			1			8
海洋研究所	49	16	2		15	12	4	98
総合研究資料館		3				3	1	7
原子力研究総合センター					1			1
先端科学技術研究センター	18	1	1		21	15	12	68
気候システム研究センター	18							18
計	192	159	27	36	206	223	176	1,019

（平成３年度）

地域	国名	受入数
アジア	バングラデシュ	3
	中国	212
	(台湾)	20
	インド	10
	インドネシア	30
	イラン	3
	イスラエル	4
	韓国	102
	北朝鮮	1
	レバノン	1
	マレーシア	20
	モンゴル	1
	ネパール	2
	フィリピン	15
	シンガポール	20
	スリランカ	1
	シリア	1
	タイ	39
	トルコ	1
	ベトナム	1
アフリカ	エジプト	2
ヨーロッパ	オーストリア	6
	ベルギー	5
	ブルガリア	3
	ＣＩＳ（旧ソ連）	55
	チェコスロバキア	2
	デンマーク	7
	フィランド	5
	フランス	48

地域	国名	受入数
ヨーロッパ	ドイツ	59
	ギリシャ	1
	ハンガリー	5
	アイスランド	1
	イタリア	13
	オランダ	13
	ノルウェー	1
	ポーランド	8
	ルーマニア	1
	スペイン	5
	スウェーデン	3
	スイス	7
	イギリス	30
	ユーゴスラビア	4
北米	カナダ	22
	メキシコ	3
	ニカラグア	1
	アメリカ合衆国	181
南米	アルゼンチン	9
	ブラジル	10
	チリ	3
	パラグアイ	1
	ペルー	1
オセアニア	オーストラリア	15
	ニュージーランド	1
	ソロモン諸島	1
	計	1,019

部局別蔵書数

（平成４年５月１日現在）

区分	和漢書	洋書	計
大学院法学政治学研究科・法学部	218,114 冊	352,912 冊	571,026 冊
医学部	83,056	175,919	258,975
医学部附属病院分院	15,828	18,704	34,532
工学部	148,763	210,375	359,138
文学部	307,487	322,876	630,363
理学部	33,206	157,741	190,947
農学部	177,302	119,538	296,840
農学部附属演習林	17,262	7,011	24,273
経済学部	283,088	245,519	528,607
教養学部	454,996	393,348	848,344
教育学部	46,957	46,292	93,249
薬学部	8,364	23,617	31,981
大学院数理科学研究科	10,992	95,423	106,415
計	1,805,415	2,169,275	3,974,690
医科学研究所	8,655	40,661	49,316
地震研究所	17,074	25,479	42,553
東洋文化研究所	383,677	78,775	462,452
社会科学研究所	138,361	95,359	233,720
社会情報研究所	71,163	57,456	128,619
生産技術研究所	60,782	86,413	147,195

区分	和漢書	洋書	計
史料編さん所	386,947 冊	8,445 冊	395,392
応用微生物研究所	1,803	18,147	19,950
宇宙線研究所	484	1,722	2,206
原子核研究所	7,411	25,337	32,748
物性研究所	9,022	42,264	51,286
海洋研究所	8,457	22,141	30,598
総合研究資料館	1,225	1,473	2,698
大型計算機センター	3,207	2,515	5,722
アイソトープ総合センター	742	886	1,628
低温センター	289	450	739
先端科学技術研究センター	15,941	49,114	65,055
計	1,115,240	556,637	1,671,877
総合図書館	596,428	403,138	999,566
合計	3,517,083	3,129,050	6,646,133

附属病院診療科・病床数

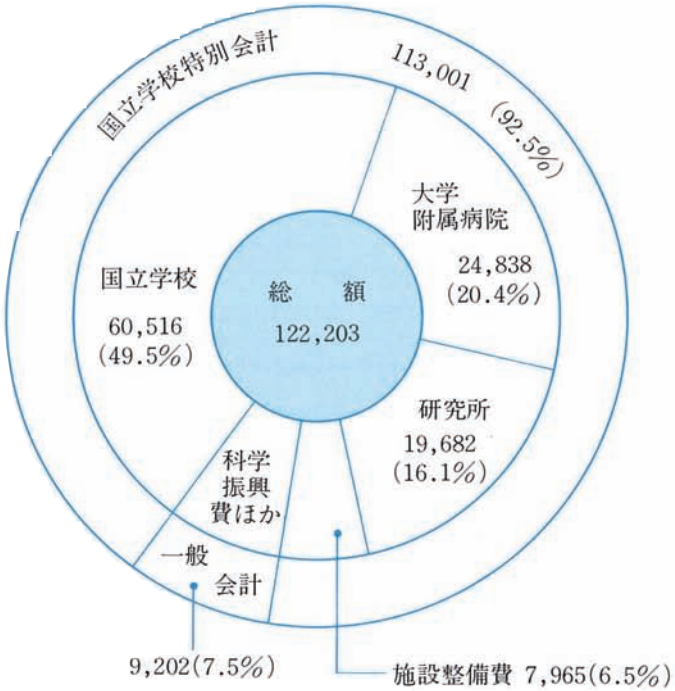
（平成４年５月１日現在）

医学部附属病院				医学部附属病院分院		医科学研究所附属病院	
診療科名	実病床数	診療科名	実病床数	診療科名	実病床数	診療科名	実病床数
第一内科	59	眼科	40	内科	57	内科	混合 135
第二内科	67	皮膚科	30	外科	58	外科	
第三内科	58	泌尿器科	40	耳鼻咽喉科	15	放射線科	
物療内科	49	精神神経科	39	眼科	11	人工臓器移植科	
老人科	25	耳鼻咽喉科	50	産科婦人科	29	感染免疫内科	
第一外科	51	放射線科	20	小児科	30	計	135
第二外科	40	麻酔科	5	皮膚科	5		
脳神経外科	30	歯科口腔外科	20	泌尿器科	8		
胸部外科	34	形成外科	15	放射線科	2		
整形外科	46	小児外科	16	歯科口腔外科	2		
産科婦人科	54	神経内科	33	神経科	15		
小児科	45			整形外科	13		
計	866			心療内科	0		
				計	245		

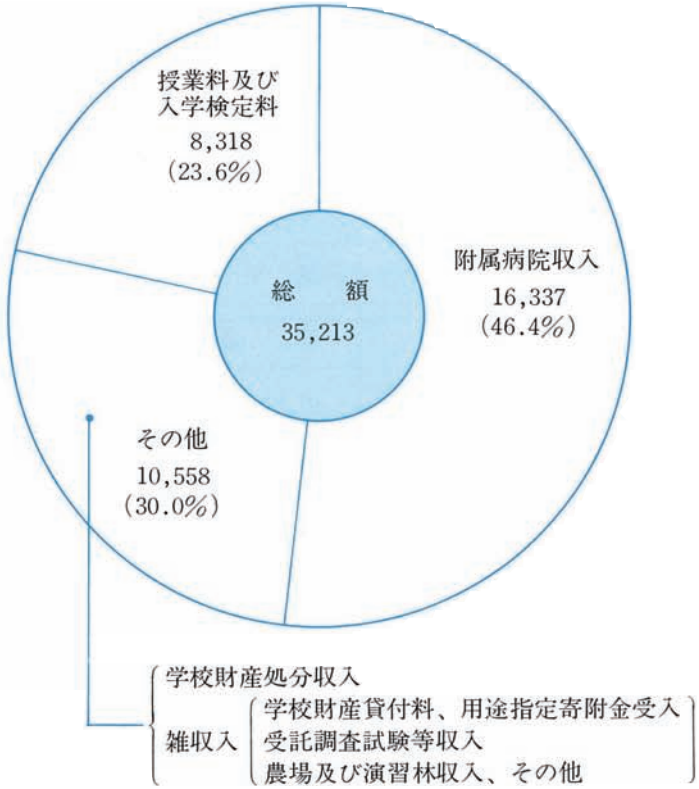
平成３年度決算額

（単位：百万円）

歳　出



歳　入



平成３年度科学研究費補助金一覧

研究種目	採択件数	交付金額(千円)	研究種目	採択件数	交付金額(千円)
特別推進研究(1)	5	347,000	奨励研究(特別研究員)	292	260,450
特別推進研究(2)	10	454,000	試験研究(A)(1)	4	67,300
がん特別研究(1)	6	113,500	試験研究(A)(2)	1	14,800
がん特別研究(2)	18	69,200	試験研究(B)(1)	71	323,500
重点領域研究(1)	109	2,209,301	試験研究(B)(2)	79	375,600
重点領域研究(2)	149	461,429	国際学術研究(学術調査)	23	140,000
総合研究(A)	82	377,600	国際学術研究(がん特別調査)	2	20,000
総合研究(B)	29	65,800	国際学術研究(共同研究)	49	219,857
一般研究(A)	86	652,196	国際学術研究(大学間協力研究)	4	8,000
一般研究(B)	303	754,040	創成的基礎研究費	2	85,800
一般研究(C)	375	446,293			
奨励研究(A)	296	259,446	合計	1,995	7,725,112

土地・建物面積および船舶数

（平成４年４月１日現在）

地区名	種別	土地(m²)	建物(m²)
本郷地区	本部	402,682	38,326
	附属図書館		34,098
	総合研究資料館		5,757
	環境安全センター		1,323
	法学部		41,052
	医学部		43,112
	医学部附属病院		118,288
	工学部		104,294
	文学部		法学部に含む
	理学部		48,629
	経済学部		13,933
	教育学部		図書館に含む
	薬学部		12,081
	東洋文化研究所		6,628
	社会科学研究所		図書館に含む
	社会情報研究所		〃
	史料編さん所		7,962
浅野地区	大型計算機センター	43,281	9,445
	低温センター		1,721
	アイソトープ総合センター		4,492
	原子力研究総合センター		8,497
	教育用計算機センター		大型計算機センターに含む
	工学部附属総合試験所		19,980
	理学部		7,542
	その他		347
弥生地区	農学部	112,968	52,637
	農学部附属演習林		
	応用微生物研究所		6,313
	地震研究所		10,497
	その他		483
	向ケ岡学寮	1,898	816
	追分学寮	1,576	911

地区名	種別	土地(m²)	建物(m²)
白金地区	医科学研究所	68,450	35,460
	医科学研究所附属病院		
	外国人研究員宿泊施設		7,011
	白金学寮	2,453	1,733
六本木地区	生産技術研究所	47,816	32,872
	物性研究所		18,606
駒場地区	教養学部	255,325	87,413
	駒場学寮		15,121
	先端科学技術研究センター	97,433	12,531
	気候システム研究センター		（借入 933）
	その他		7,679
小石川地区	医学部附属病院分院	22,799	18,687
	理学部附属植物園	160,787	2,465
	標本館等		547
中野地区	教育学部附属学校	48,663	10,656
	海洋研究所		11,133
田無地区	農学部附属農場	222,358	5,816
	農学部附属演習林田無試験地	91,219	586
	原子核研究所	43,642	18,330
	宇宙線研究所		
三鷹地区	理学部附属天文学教育研究センター	（借入 63） 34,855	（借入 288） 99
	三鷹学寮	29,438	4,888
	井の頭学寮	1,612	1,270
	三鷹馬場	（借入 300） 5,444	275
その他	豊島学寮	（地上権 10） 8,584	3,006
	その他	（借入 27,917） 19,244	（借入 13,968） 27,297

地区名	種別	土地(m²)	建物(m²)
関東甲信越地区（東京都を除く）	農学部附属農場二宮果樹園（神奈川県）	39,692	1,362
	理学部附属臨海実験所（神奈川県）	（借入 167） 76,555	2,687
	生産技術研究所附属千葉実験所（千葉県）	91,703	12,627
	検見川総合運動場（千葉県）	276,487	3,878
	農学部附属緑地植物実験所（千葉県）	47,031	1,070
	農学部附属千葉演習林（千葉県）	21,702,624	2,786
	農学部附属秩父演習林（埼玉県）	（借入 6,247） 58,208,638	1,638
	農学部附属牧場（茨城県）	360,203	5,855
	工学部附属原子力工学研究施設（茨城県）	（借入 26,676） 3,303	12,279
	理学部附属植物園日光分園（栃木県）	（借入 10） 104,850	628
	農学部附属富士演習林（山梨県）	（借入 299,987） 78,645	151
	宇宙線研究所附属明野観測所（山梨県）	（借入 83,443）	（借入 208） 2,859
	理学部附属天文学教育センター木曽観測所（長野県）	（借入 64,823）	2,227
	地震研究所附属浅間火山観測所（長野県）	（借入 31,320）	901
	その他	（借入 68,977） 525,828	（借入 1,011） 24,276

地区名	種別	土地(m²)	建物(m²)
その他の地区	農学部附属北海道演習林（北海道）	（借入 172,371） 228,336,589	4,337
	海洋研究所附属大槌臨海研究センター（岩手県）	（借入 11,664） 35,445	3,363
	農学部附属愛知演習林（愛知県）	（借入 1,855） 12,917,122	1,885
	農学部附属演習林樹芸研究所（静岡県）	2,460,144	958
	宇宙線研究所附属乗鞍観測所（岐阜県）	（借入 77,808）	1,438
	その他	（借入 68,732） （地上権 7,165） 41,267	（借入 861） 11,355

総計	建物	——	1,009,450
	国有地	3,324,891	——
	借入	461,900	17,269
	地上権	7,175	——
船舶	（汽船） （雑船）	4,485t 10隻 50隻	——

備考　1．総計欄は、演習林施設を除く。
　　2．（　）内数字は外数である。

東京大学所在地一覧

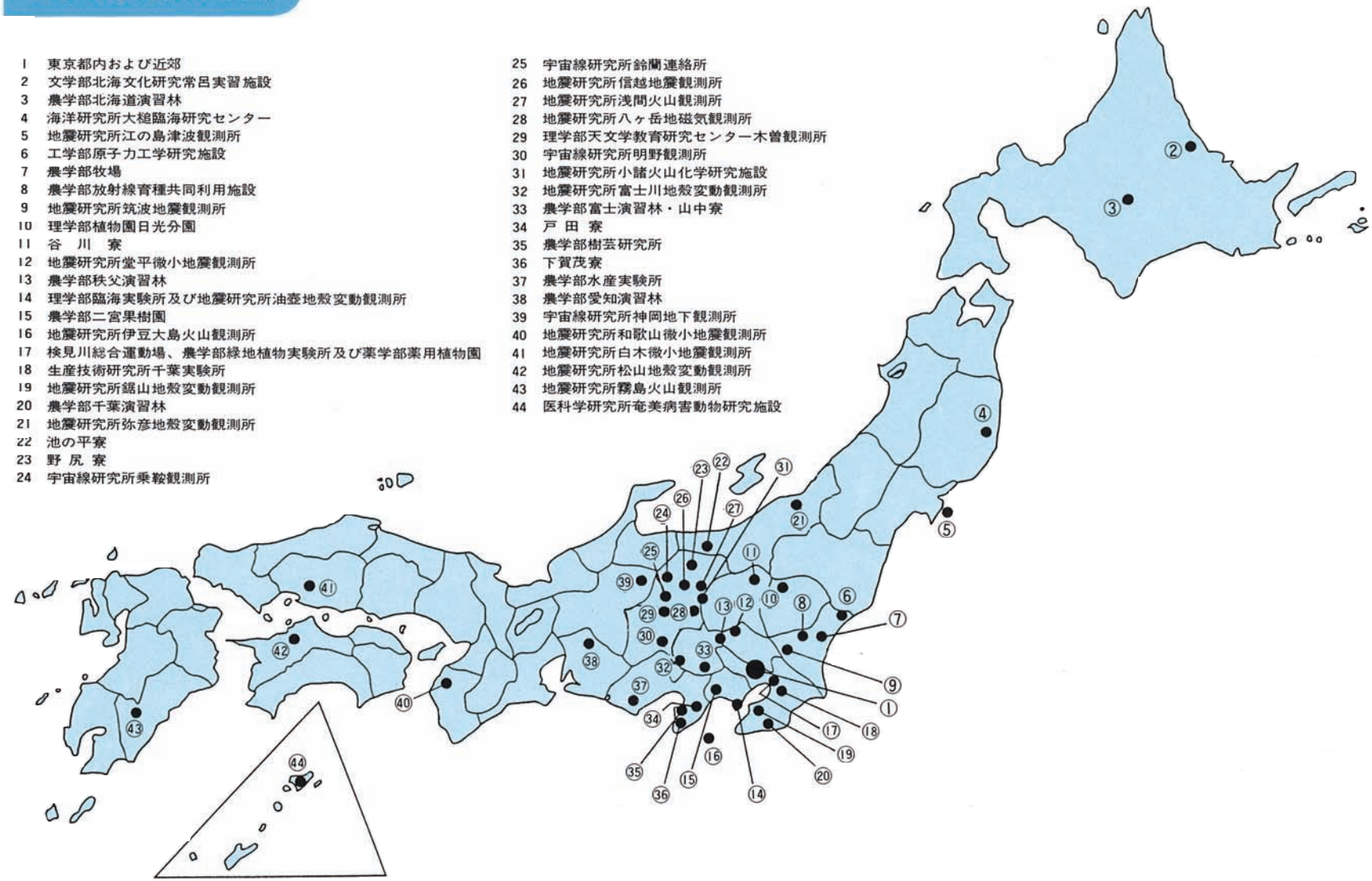
事務局・学生部・附属図書館		東京都文京区本郷７－３－１	電（3812）２１１１
法　学　部		〃	〃
〃	外国法文献センター	〃	〃
〃	近代日本法政史料センター	〃	〃
医　学　部		〃	〃
〃	附属病院　看護学校　助産婦学校	〃	電（3815）５４１１
〃	脳研究施設　医用電子研究施設	〃	電（3812）２１１１
〃	音声言語医学研究施設　動物実験施設	〃	〃
〃	附属病院分院	東京都文京区目白台３－28－６	電（3943）１１５１
工　学　部		東京都文京区本郷７－３－１	電（3812）２１１１
〃	総合試験所	東京都文京区弥生２－11－16	〃
〃	原子力工学研究施設	茨城県那珂郡東海村白方白根２－22	電 0292(82)１６１１
文　学　部		東京都文京区本郷７－３－１	電（3812）２１１１
〃	文化交流研究施設	〃	〃
〃	北海文化研究常呂実習施設	北海道常呂郡常呂町栄浦	電 0152(54)２３８７
理　学　部		東京都文京区本郷７－３－１	電（3812）２１１１
〃	臨海実験所	神奈川県三浦市三崎町小網代	電 0468(81)4105～7
〃	植物園	東京都文京区白山３－７－１	電（3814）０１３８～９
〃	植物園日光分園	栃木県日光市花石町1842	電 0288(54)０２０６
〃	素粒子物理国際センター	東京都文京区本郷７－３－１	電（3812）２１１１
〃	スペクトル化学研究センター	〃	〃
〃	中間子科学研究センター	〃	〃
〃	地殻化学実験施設	〃	〃
〃	天文学教育研究センター	東京都三鷹市大沢２－21－１	電 0422（41）3739
〃	〃　木曽観測所	長野県木曽郡三岳村字樽沢10672－30	電 0264（52）3360
農　学　部		東京都文京区弥生１－１－１	電（3812）２１１１
〃	農場（多摩・二宮）	東京都田無市緑町１－１－１（多摩）	電 0424(63)１６１１
〃	演習林	東京都文京区弥生１－１－１	電（3812）２１１１
〃	〃　（千葉　北海道　秩父　愛知　富士　樹芸研究所　田無試験地）		

農学部	牧場	茨城県西茨城郡岩間町大字安居3145	電 0299(45)2606
〃	家畜病院	東京都文京区弥生1－1－1	電 (3812) 2111
〃	水産実験所	静岡県浜名郡舞阪町舞阪2971－4	電 053(592)2821～2
〃	緑地植物実験所	千葉県千葉市花見川区畑町1051	電 043(273)8326
経済学部		東京都文京区本郷7－3－1	電 (3812) 2111
〃	日本産業経済研究施設	〃	〃
教養学部		東京都目黒区駒場3－8－1	電 (3467) 1171
〃	アメリカ研究資料センター	〃	〃
〃	言語文化センター	〃	〃
教育学部		東京都文京区本郷7－3－1	電 (3812) 2111
〃	中学校　高等学校	東京都中野区南台1－15－1	電 (3377) 3411～5
薬学部		東京都文京区本郷7－3－1	電 (3812) 2111
〃	薬用植物園	千葉県千葉市花見川区畑町1479	電 043(273) 7413
医科学研究所		東京都港区白金台4－6－1	電 (3443) 8111
〃	附属病院　実験動物研究施設	〃	〃
〃	奄美病害動物研究施設	鹿児島県大島郡瀬戸内町大字手安字須手802	電 09977(2)0373
〃	微生物株保存施設	東京都港区白金台4－6－1	電 (3443) 8111
〃	遺伝子解析施設	〃	〃
〃	分子病態研究施設	〃	〃
〃	ヒトゲノム解析センター	〃	〃
地震研究所		東京都文京区弥生1－1－1	電 (3812) 2111
〃	観測所（筑波地震　浅間火山　江の島津波　油壺地殻変動　松山地殻変動　小諸火山　化学研究施設　伊豆大島火山　鋸山地殻変動　霧島火山　和歌山微小地震　白木微小地震　強震計観測センター　弥彦地殻変動　堂平微小地震　地震予知観測情報センター　信越地震　富士川地殻変動　八ヶ岳地磁気）		
東洋文化研究所		東京都文京区本郷7－3－1	電 (3812) 2111
〃	東洋学文献センター	〃	〃
社会科学研究所		〃	〃
社会情報研究所		〃	〃
〃	情報メディア研究資料センター	〃	〃
生産技術研究所		東京都港区六本木7－22－1	電 (3402) 6231
〃	千葉実験所	千葉県千葉市稲毛区弥生町1－8	電 043(251)8311
〃	計測技術開発センター	東京都港区六本木7－22－1	電 (3402) 6231
〃	先端素材開発研究センター	〃	〃

生産技術研究所	機能エレクトロニクス研究センター	東京都港区六本木7－22－1	電（3402）6231
	国際災害軽減工学研究センター	〃	〃
史料編さん所		東京都文京区本郷7－3－1	電（3812）2111
応用微生物研究所		東京都文京区弥生1－1－1	〃
〃	微生物微細藻類総合センター	〃	〃
宇宙線研究所		東京都田無市緑町3－2－1	電 0424(61)4131
〃	乗鞍観測所	岐阜県大野郡丹生川村乗鞍岳	電 0263(33)7456
〃	明野観測所	山梨県北巨摩郡明野村浅尾	電 0551(25)2301
原子核研究所		東京都田無市緑町3－2－1	電 0424(61)4131
物性研究所		東京都港区六本木7－22－1	電（3478）6811
〃	軌道放射物性研究施設	東京都田無市緑町3－2－1	電 0424(61)4131
海洋研究所		東京都中野区南台1－15－1	電（3376）1251
〃	研究船（淡青丸　白鳳丸）		
〃	大槌臨海研究センター	岩手県上閉伊郡大槌町赤浜2－106－1	電 0193(42)5611
学内共同教育研究施設等			
〃	総合研究資料館	東京都文京区本郷7－3－1	電（3812）2111
〃	低温センター	東京都文京区弥生2－11－16	〃
〃	アイソトープ総合センター	〃	〃
〃	原子力研究総合センター	〃	〃
〃	教育用計算機センター	〃	〃
〃	環境安全センター	東京都文京区本郷7－3－1	〃
〃	遺伝子実験施設	〃	〃
〃	保健センター	〃	〃
〃	留学生センター	〃	〃
〃	先端科学技術研究センター	東京都目黒区駒場4－6－1	電（3481）4411
〃	人工物工学研究センター	東京都文京区弥生2－11－16	電（3812）2111
全国共同利用施設			
〃	大型計算機センター	東京都文京区弥生2－11－16	電（3812）2111
〃	気候システム研究センター	東京都目黒区駒場4－6－1	電（5453）3950
外国人研究員宿泊施設	インターナショナルロッジ	東京都港区白金台4－6－41	電（3473）5336
その他施設	検見川総合運動場　戸田寮　山中寮　乗鞍寮　谷川寮		
〃	下加茂寮　野尻寮　池の平寮　戸田橋艇庫		

東京大学施設分布図

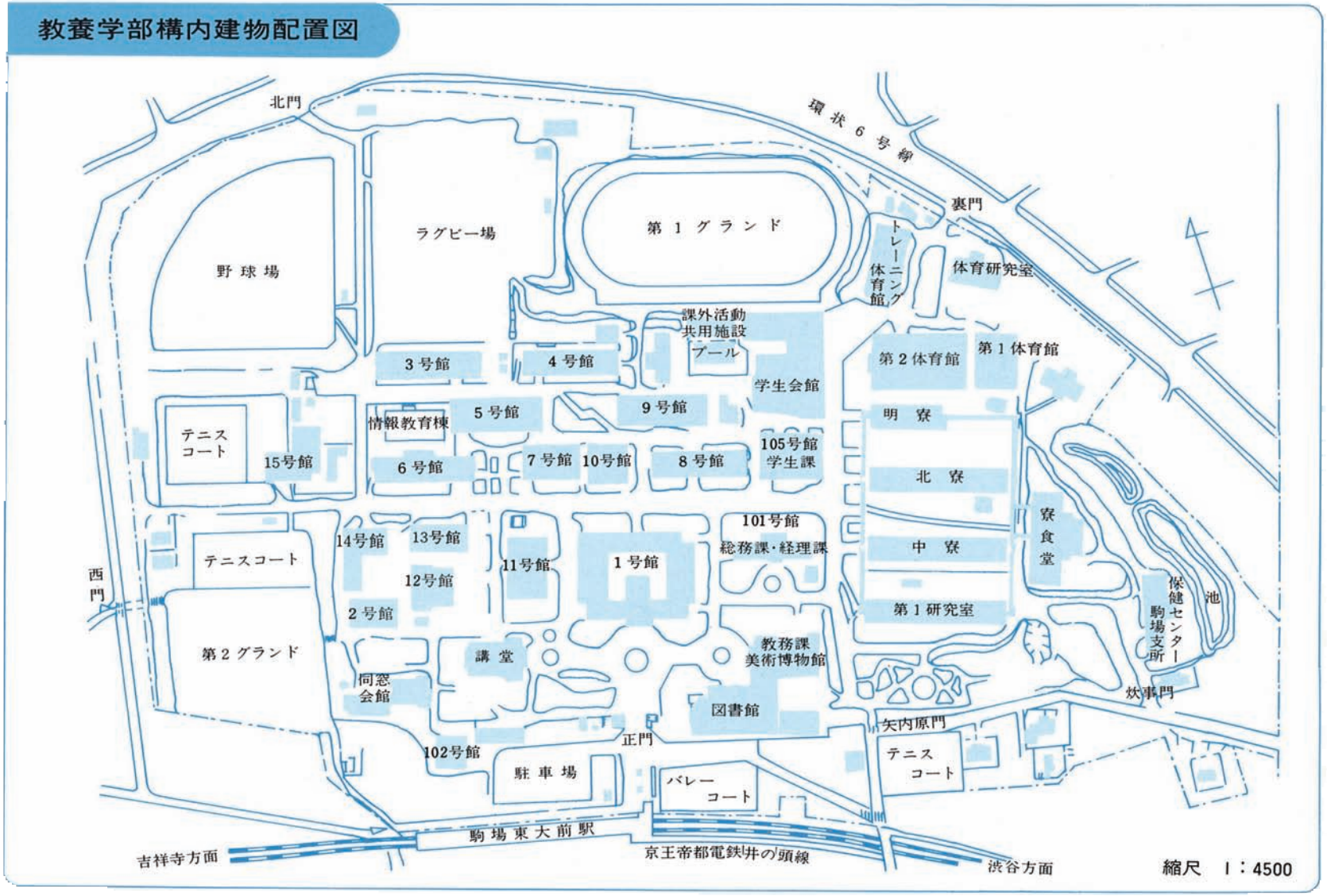
1　東京都内および近郊
2　文学部北海文化研究常呂実習施設
3　農学部北海道演習林
4　海洋研究所大槌臨海研究センター
5　地震研究所江の島津波観測所
6　工学部原子力工学研究施設
7　農学部牧場
8　農学部放射線育種共同利用施設
9　地震研究所筑波地震観測所
10　理学部植物園日光分園
11　谷　川　寮
12　地震研究所堂平微小地震観測所
13　農学部秩父演習林
14　理学部臨海実験所及び地震研究所油壺地殻変動観測所
15　農学部二宮果樹園
16　地震研究所伊豆大島火山観測所
17　検見川総合運動場、農学部緑地植物実験所及び薬学部薬用植物園
18　生産技術研究所千葉実験所
19　地震研究所鋸山地殻変動観測所
20　農学部千葉演習林
21　地震研究所弥彦地殻変動観測所
22　池の平寮
23　野　尻　寮
24　宇宙線研究所乗鞍観測所
25　宇宙線研究所鈴蘭連絡所
26　地震研究所信越地震観測所
27　地震研究所浅間火山観測所
28　地震研究所八ヶ岳地磁気観測所
29　理学部天文学教育研究センター木曽観測所
30　宇宙線研究所明野観測所
31　地震研究所小諸火山化学研究施設
32　地震研究所富士川地殻変動観測所
33　農学部富士演習林・山中寮
34　戸　田　寮
35　農学部樹芸研究所
36　下賀茂寮
37　農学部水産実験所
38　農学部愛知演習林
39　宇宙線研究所神岡地下観測所
40　地震研究所和歌山微小地震観測所
41　地震研究所白木微小地震観測所
42　地震研究所松山地殻変動観測所
43　地震研究所霧島火山観測所
44　医科学研究所奄美病害動物研究施設



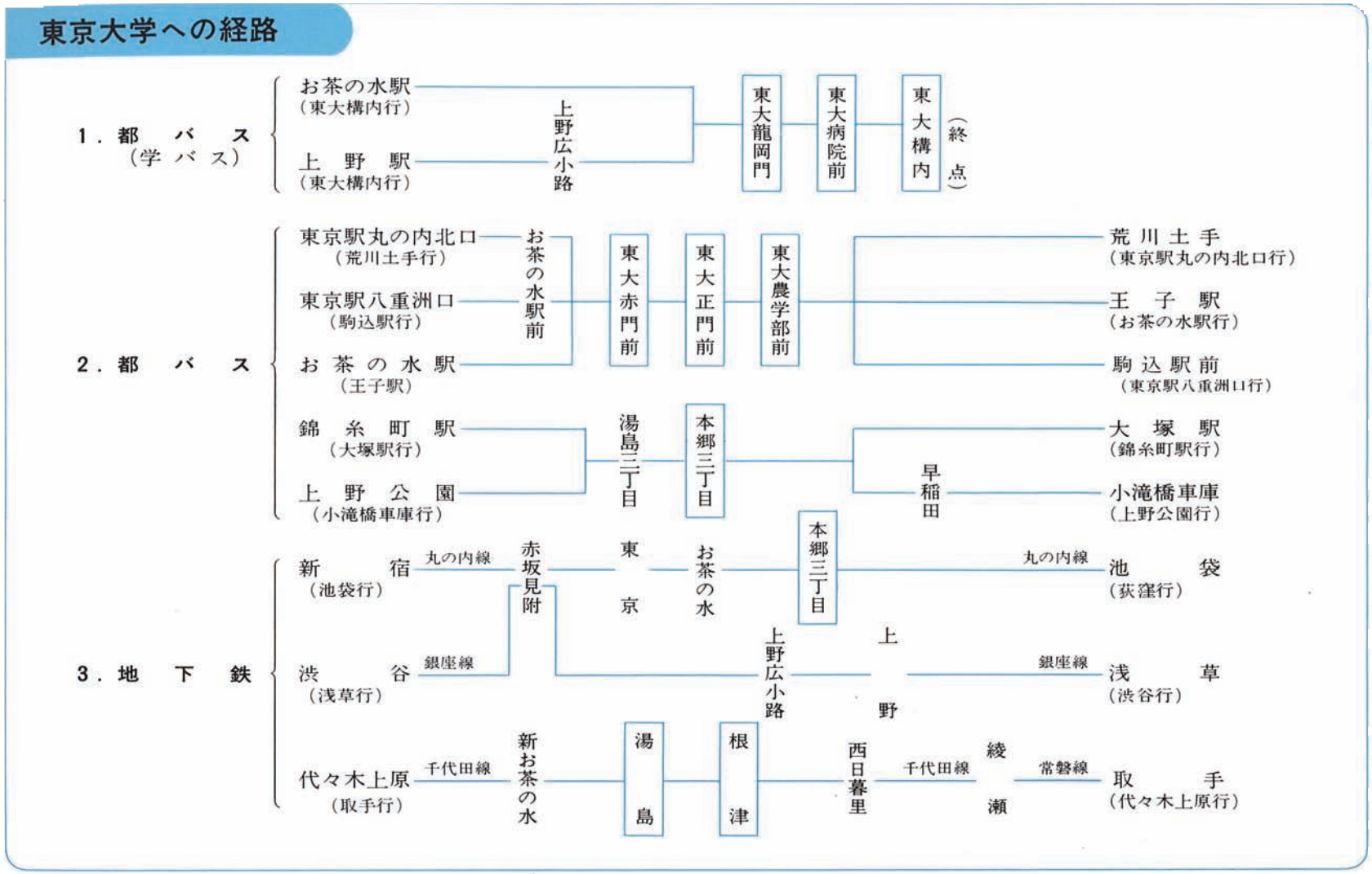
本郷構内建物配置図

縮尺　1：7000

教養学部構内建物配置図



東京大学への経路



□ 内の名称は、東京大学への最寄りの停留所名及び駅名を示す。

／ 東京大学の概要 ／ 発行 東京大学 ／ 編集 東京大学庶務部学務課 ／